

通常登校になったけれど……。 (Ver.5)

通常登校となってから今日で2週間。今のところ本校では感染者の確認はできていませんが、東京都では感染者数が増加傾向にあり、依然として感染経路不明の感染者が多く、油断できない状況下にあります。しつこいようですが、感染防止のために、「3密回避」「マスクの着用」「手洗いの励行」等、自分や家族を守る行動を取ってください。

さて、生徒の皆さんが楽しみにしている「工謳祭」ですが、全校生徒にアンケートを実施し、工謳祭実行委員会を開いて慎重に検討した結果、コロナ渦での開催は難しいと考え、今年度の実施は中止とし、次年度に延期することとしました。3年に一度の工謳祭。とても楽しみにしていた生徒も多いことと思います。しかし、仮に開催したとしても、一般来場者なし、食材を扱うような模擬店などの制限、体育館でのバンドの中止では思い描いていたような工謳祭とはかけ離れたものになってしまい、十分楽しめないのではないかと感じています。長期戦が予想される新型コロナウイルス。次年度開催できる保証はどこにもありませんが、次年度開催に向けての準備を進めてもらいたいと思います。

7月1日より求人票の受付が始まりました。新型コロナウイルスの影響も心配されましたが、出足も好調で多くの企業から求人票をいただいております。各界で活躍されている同窓生も多く、伝統校の強みではないかと感じております。全日制は7月9日から、定時制は7月14日から期末テストが始まります。3、4年生は自分の進路目標に向け、今できること、今しかできないことに全力で取り組んでください。1年生は高校に入学して初めてのテストです。いわゆる赤点を取らないように計画的に学習に取り組んでください。

繰り返しになりますが、新型コロナウイルスは収束したわけではありません。新しい生活様式を取り入れ、この困難を乗り越えていきましょう。



今年度は3密を避けるために、校長室前の廊下に求人票を掲示しています。

令和2年7月6日(月)
群馬県立桐生工業高等学校
校長 藤生卓也